

## 平成25年度教育研究活動報告書

氏名	菅 準一	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	修士（経済学）	職位	教授
専門分野	ミクロ経済学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
学部	基礎演習Ⅰ ミクロ経済学Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ ミクロ経済学Ⅱ 現代の経済学
大学院	ミクロ経済学特論
II 研究活動	
これまでの主な研究業績（5件まで）	
（1）〈 著書 〉『情報とファイナンスの経済学』尾道大学特別研究費助成出版 2008年度	
（2）〈 論文 〉「経済学の教育・研究における記号処理ソフト利用の一事例について」尾道短期大学研究紀要 第43巻2号 1994年	
（3）〈 論文 〉「非対称情報と動的最適化問題：Mathematicaを使った数値例」経済情報論集 Vol.2 No.2 2002年	
（4）〈 論文 〉「PyQt4とsympyでつくる電卓」尾道大学経済情報論集 Vol.11 No.12 2011年	
本年度を含む過去3年間の研究業績	
（1）〈 論文 〉Rでロジスティック回帰分析 尾道大学経済情報論集 Vol.12 No.1 2012	
（2）〈 論文 〉PyQt4とsympyでつくる電卓 論文 単著 尾道大学経済情報論集 Vol. 11 No.2 2011	
（3）〈 論文 〉Multi Agent Based Simulation Tools を使った経済分析について 尾道大学経済情報論集Vol. 11 No. 1 2011年	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）ネットワークとその数値解析	
（2）学習理論	
（3）経済学教育におけるコンピュータの活用	
研究テーマの進捗状況	（1）（2）ともに、かなりの研究蓄積のある分野なので、既存の研究をサーベイしている段階 （3）はこれまでコンピュータを使ってきたが、iPadなどの新しい情報機器の使用を含めプログラムを組むことについて考えなおしている。
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績）	
所属学会・所属団体 役職等	
日本経済政策学会 理事 中四国商経学会 理事	